Japanese Singer's Search For Father In United States Is A Success

TOKYO —M[illegible] Aoyama, voluptuous and beautiful [illegible] singer is currently enjoying a successful career [illegible] the happiness denied her in childhood.

[illegible] and shame, she has emerged [illegible] to be alive.

[illegible] different. As a schoolgirl [illegible] was taunted by cruel name-calling [illegible] and unmarried parents.

[illegible] Japanese and her father a U.S. [illegible] out of Japan when she was [illegible] picture and was not sure of [illegible].

Steps to Success

She always [illegible] success as a big [illegible] cepted and [illegible] she was call[illegible].

As a hopeful [illegible] entered a singing [illegible] fee Shop in [illegible] prize and [illegible] the agency [illegible]

The Tennessee [illegible] places that [illegible] to success [illegible]

[illegible] she would fail to show up for performances [illegible] became known as "the runaway singer".

She has now grown into a young lady who admits [illegible] her actions, which inconvenienced many people, were those of a child who didn't know any better.

Where's Her Father

M[illegible] dream all through the years has been [illegible] see her father, "even though he may be married [illegible] have other children".

The Japanese press described her father only as [illegible] and her mother could give her little else to [illegible] explained only that he was a rancher

(Continued on Page 8)

Stella Ito's Sukiyaki Cookbook $1.50

The New Canadian

An Independent Organ for Canadians of Japanese Origin

Vol. XXXII—No. 42 WEDNESDAY, MAY 29, 1968 Toronto, Ont

Jessie L. Beattie's STRENGTH for the BRIDGE $5.00

New Canadian Exclusive . . .

United Church Ministry Amongst JC's In B.C.

This week follows the 15th instalment of "The Ministry of the United Church of Canada Amongst Japanese Canadians in British Columbia" written by The Rev. Tadashi Mitsui, B.A., B.D. during his ministry at Vancouver's Renfrew United Church. This thesis was written by Rev. Mitsui for the degree of Master of Sacred Theology in Union College of B.C.

The Rev. Mitsui, who was born in Japan 35 years ago, will be leaving with his wife and daughter for missionary work in Lesotho, a new state in Africa. He has been a minister to the Japanese Canadians for over 11 years

By THE REV. TADASHI MITSUI

[illegible] the type of ministry in the Japanese Christian [illegible] demanded a different kind of service from [illegible]. Marital difficulties which seemed inevitable [illegible] kind of marriage were numerous. Social [illegible] and drinking now involved the family [illegible] many Japanese homes, in which a [illegible] was much more conspicuous than in [illegible] the attention of the suspicious [illegible] that the Japanese were inassimilable [illegible] were brought to Akagawa's church [illegible] troubled wives and children because of [illegible] Akagawa. The W.M.S. Oriental Home [illegible] always a place of refuge to troubled wives [illegible] educational function of the church [illegible] was often compelled to take [illegible] social education programs to [illegible] Japanese. The W.M.S. always was [illegible] the Canadian way of living [illegible] the Christian Education of the [illegible] Canadian way of education.

[illegible] when the Spanish flu was already [illegible] the minds of the people. Consul [illegible] Christian ministers, newspaper [illegible] Japanese Association to [illegible] the movement which [illegible] the "Seikatsu Kaizen Undo" [illegible] Consul wanted this [illegible] by these people [illegible] Canada could join the [illegible] This term could [illegible] "efficient". [illegible] W.M.S. Needless [illegible] in terms of the Japanese [illegible] movement of assimilation [illegible] Consul's residence was [illegible] the idea back to their [illegible] fit it into their [illegible] "Monday Club" which was [illegible] and report of progress.

[illegible] had five [illegible] a systematic curriculum [illegible] programs according [illegible] variety of opinions. [illegible] everybody agreed.

Nisei Landscape Artist's Work At Congress

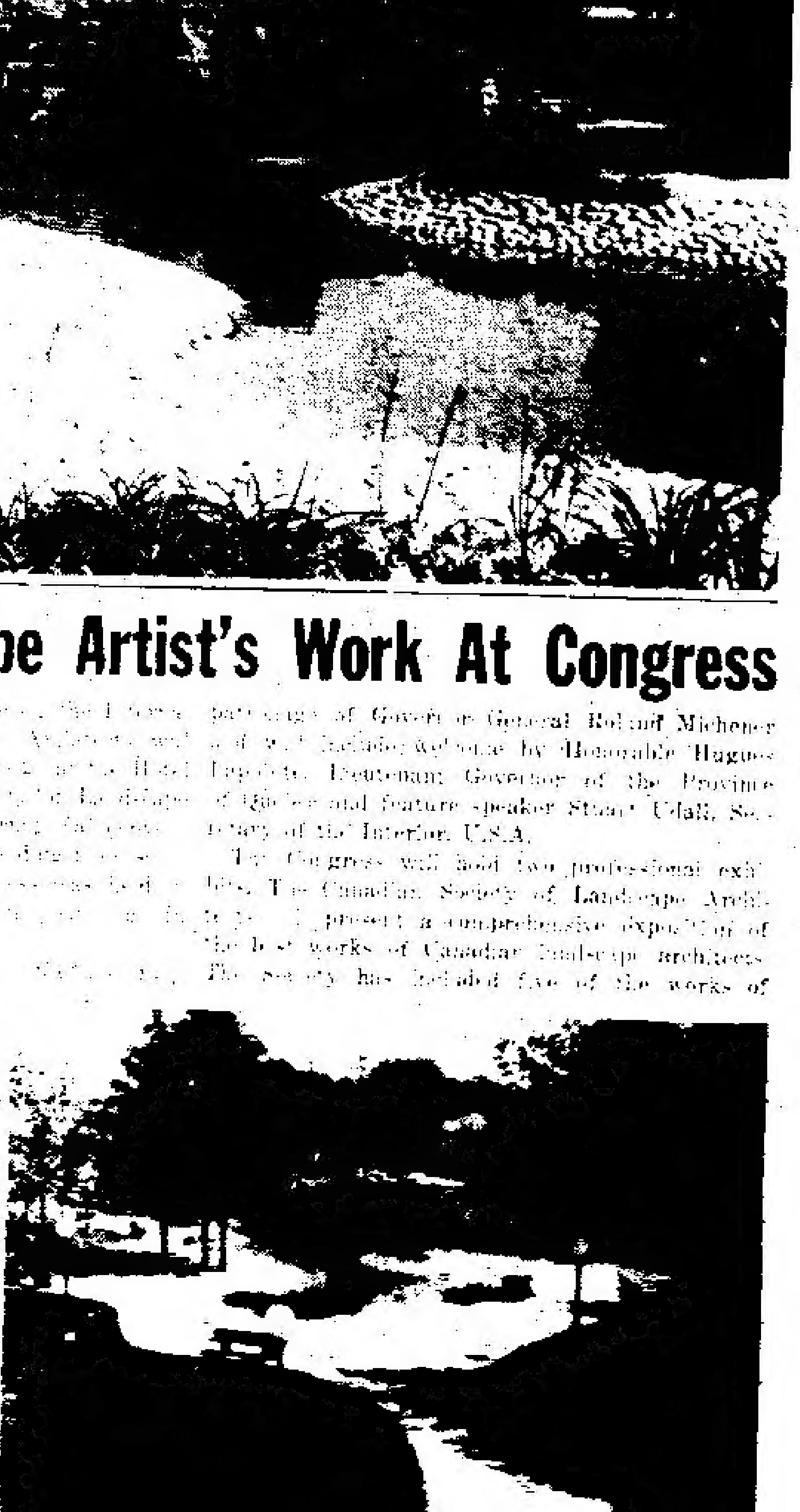
The [illegible]

patronage of Governor General Roland Michener and will include welcome by Honourable Hugues Lapointe, Lieutenant Governor of the Province of Quebec and feature speaker Stuart Udall, Secretary of the Interior, U.S.A.

The Congress will hold two professional exhibits. The Canadian Society of Landscape Architects [illegible] present a comprehensive exposition of the best works of Canadian landscape architects. The Society has included five of the works of

Pocket Sized T.V. Set Manufactured By Matsushita

OSAKA [illegible]



ブラジル まだ"勝った組"

【サンパウロ】世界第二次大戦終結から二十三年、日本では戦后は既に終ったといわれるがブラジルでもあのいまわしい同胞相こくの"勝った組""負けた組"の騒動はもはや昔の話となった。ところが今尚かたくなに祖国の戦勝を信じ込んでいる熱烈の邦人一群が現存、おまけに去る六日サントス出港の"ボイスベン號"でこの勝った組の一家があげて帰国した。

"勝った組"の残った同志に見送られ、幻の戦勝国をめざして念願の壮途についたわけだが、この勝ち組一家の目に祖国の姿はどう映るか。"狂信"と、嘲笑するには余りにも長い歳月と大きな犠牲の中でかち得た帰国であると『サンパウロ新聞』は次のよう報じている。

この勝った組の信念族はジュキア線ペードロ・トレードに米作を営農する沖縄県出身の八家族。いまだにその信念を貫き通し、親戚との付き合いに冠婚葬祭をはじめ一切行わず、もちろん沖縄協会や地元日本人会との交際も断絶している。

この人々の念願は部落あげて沖縄へ帰郷すること。ただ後述するような事情でその旅費の調達がつかず現在まで延び延びとなってきた。ところがその内の一家族、安富繁重氏(五一)一家十人は資金の調達がつき、部落の代表として一足先に帰局、現地の様子を見ることになった。安富組さんとその夫人、と八人の子供(十三才ー二十六才、男二人、女六人)はこのほどサントス港から三十四年ぶりに故国へ船出、同志の人々は全員が岸壁まで見送くって激励した。

勝った組の八家族は何故時代から取り残されたのかこの人々に"戦勝"の信念を吹きこんだのは騒動常時この部落で日本語教師をしていた某氏だという。

この教師は部落の人々に戦前の戦勝を吹き込んでは甘い汁を吸い上げ、それで貯めた金をもって八年前帰国、その后消息知れずとなった。このため、貢げるだけみついだ部落の人々はいずれも貧農の域を脱し切れずにいた。そしてその教師からの音沙汰が無くなっても、その信念をまげようとせず、またそのために、現実を認めることに対する恐怖から世間との一切の交際を絶った。

この事態を心配した当時の沖縄協会長(花城清安氏)は何度か部落の人々を説得のためペードロ・トレードへ足を運んだが遂に徒労に終った。

重寶な新合金鋼實用

サビもせずペンキもいらぬ

【東京】鉄といえばサビるのがあたりまえで、サビを防ぐためペンキを塗装するのが常識。ところがこの性質を逆用して表面のサビを人工的に促進して安定させるという合金鋼の研究が進み、すでに建築、車両、電機械など實用化の段階にはいっている。

これはライバルとして登場してきたアルミやプラスチックなどに対抗するとともに需要家の要望に應じようとするもので、鉄鋼業界は今後特にペンキの塗り替えがむずかしい橋部門などへの本格的な進出に大きな期待をかけている。"毒をもって毒を制す"というところか。

鋼に銅を加えると大気にさらしてもサビにくいということは今世紀の初めからわかっていたが、その後米国のスチール社が銅のほかにクローム、ニッケルを加えた鋼を使って二十年、三十年という長期間の大気暴露実験を重ねた結果、現在の耐候性鋼材の開発に成功した。

これに刺激されて日本も八幡、富士など大手製鉄各社がそれぞれ研究開発に乗り出し、東京・茅場町の鉄鋼会館の屋上や、大手町の経団連会館の屋根に使用するなど實用化に乗り出した。

この合金鋼材はハダカのまま放っておくと大気の水分で自然にサビが出来るが普通のサビのように内部まで進まず、一種のツヤが出てくる。

"道場破り"來週末に

日系文化會館で兩夜八時上映

来る八日(土)と九日(日)の両夜八時から名作『切腹』に出演した松竹の異色スター、丹波哲郎、長門勇のコンビに、トップ女優岩下志麻、倍千枝子の四大スターの顔合せの『道場破り』がト市日系会館で上映される。

武士の意地に生き抜くのか、破れ素浪人となって巷にあばれるのか、豪快な迫力と息をのむ剣の対決で描くスケール雄大な時代劇の巨篇である。

壽會役員

野遊は七月に

ト市壽會の六八年度役員は次の通り。

△会長 平家宗春 △副会長 野田保一郎 磯崎善三八 △幹事 田中時一 古屋元治 △記録書記 大西乙吉 △会計 中村登市 △議長 角利顯 △副議長 佐田桶大 △監査役 馬場貞次郎 中野武雄 △相談役 井手徘 門永友太郎 鴨本正信 矢野清視 森助五郎 岩崎與理喜

△評議員及び名誉評議員(エービーシー順)

安寳連治 土井初 枝村勘一郎 藤本修三 藤原アイ 古堅和恵 磯崎トメ 入澤芳蔵 岩下笑美子 池田照子 岩崎ミドリ 神田良雄(廣) 神田良雄(初) 尻岩市 北村高明 小早川明子 熊野光信 宮本タエ 中村良太郎 中野ユキエ 野田菊野 西庄一 西村トミ 料治勢津子 佐藤定 塩崎常次郎 春原顯一 曾良茂樹 田中きずえ 高本宇太郎 高崎幸 高島專次 津村清太郎 露木譲 露木數子 梅野誠 渡邊純衛 米山力蔵

△名誉評議員 新壽太郎 森下梅蔵 上高原榮蔵

●恒例ピクニックは七月七日ハイパーク新四第五區で挙行。地下鉄ではハイパーク驛で下車。

●来る六月一日から十八日までト市で開かれる国際ピアノ競技大会には世界各国からピアニストが参加するが、日本からも一名加わることになっている。

賣 好評の日系カナダ人物語(英文)『橋の架け』(一部五弗(郵税とも))

ニューカナデアン

日航の晩市經由線

米政府との交渉が妥結

【ワシントン時事特電】バンクーバー経由サンフランシスコ以遠乗り入れの日米航空交渉は二十日妥結、日航機の北回りバンクーバー・サンフランシスコ乗り入れが実現することになった。

日本側は目下中断しているメキシコとの航空交渉を出来るだけ早く再開し、オリンピック開幕までにメキシコ市乗り入れを実現させたい考えである。

訪日夏休み觀光團募集

○旅費 航空運賃(晩市ー東京間往復)六百三十一弗 十日間の観光費 三百十六弗

○出發期日 六月三十日午後二時シー・ピー・エー・ゼット機で晩市空港發

○觀光 東京、日光、鎌倉、箱根、名古屋、伊勢、鳥羽、京都、奈良、大阪。なお四国、九州、北海道又はホンコン、マニラ、台湾、バンコク方面へ旅行されたい方には別途手配致しますからお申し出て下さい。

○手荷物 飛行機は四十四斤までですから大きな荷物を船便で送られたい方は出發三週間前に左記へお届け下さい。

Midway Cartage Ltd.
1260 E. 6th Ave., Vancouver, B.C.

○歸加の時期、飛行切符は出發より起算して九十日間有効ですからそれ迄に自由に個々歸加して頂けます。

○旅行手續 一切の旅行手續きは當社で取扱い致します。

申込所 晩市 岩田旅行案内社
K. IWATA TRAVEL SERVICE
461 E. Hastings St., Vancouver 4, B.C. Tel. 254-5161
トロント市 岩田旅行案内トロント支社
113 McCaul St., Toronto 2-B, Ont. Tel. 368-9934

おいしさと便利さで
差をつけた
ヤマサ新味醤油

この違いが
日本中の評判を生みました

おいしさが違う

天然醸造のお醤油にかつお節・コンブのうま味を加えました。食卓でおつけものにかけても、おいしさがまるで違います。

便利さが違う

天つゆは、お湯でのばしてお砂糖を加えるだけ。あっという間においしく出来ます。そばつゆ・やきとりのタレなどにも

馬鹿一萬歳

武者小路實篤

白雲の病氣

（四）

その後も、白雲子の病氣については面白くない噂が傳はつてくるが、どうにか危險は過ぎたらしいと言ふ噂も傳はつて來たが、いや段々衰弱して來て、もうなはつても畫はかけまいと言ふ噂も傳はつてきた。しかし本當のことは誰も知らないし、知つてゐるはずの白雲子の家の人は皆知らん顔をしてゐる。

僕は或る日、久しぶりに眞理先生を訪ねて見た。そして白雲先生の病氣の話をして、この頃の様子を御存知ですかと聞いたら、

『知らないことにしてゐるのだ』と眞理先生はへんなことを言つた。

『御存知なのですか』

『愛子が、昨日來て、誰にも話さなければ、言ひますがと言ふのだ、それで誰にも話さないと言つたら、きつとですねと言つて、ちよつぴり白狀したがね』

『私にも言へないのですか』

『言へないね。あと一と月もたてば自づと分るよ』

『心配なことはないのですね』

『どうかね』

『愛子さんにお聞きして見ますかね』

『言はないだらう』

『そんなに私が心配してゐてもですか』

『とめられてゐるからね。什に饒舌れば、皆に饒舌るからね』

『しやべりません』

『饒舌るよ』

『信用して下さらないのですか』

『絶對に信用出來ない、僕でさい饒舌りたいのだから』

『どうも先生が、僕に饒舌らないつて、罪ですよ』

『約束は、約束だからね。しかし今にわかるよ』

『死ぬことはないのですね』

『人間はいつ死ぬかわからないものだよ』

『今はいい方なのですね』

『悪い方じやなさそうだが、しかし油斷は出來ない、もうその話はよさう』

眞理先生あぶなくなつたと見えて話を他にそらした。しかし白雲子の病氣は悪い方ではないことはわかつたと思つた。

僕は眞理先生の處を出ると、すぐ白雲子の處に行つて、愛子さんに逢いたいと言つた。

愛子さんは出て來た。僕は白らばくれて

『白雲先生の御病氣は大變およろしいさうですね』

と言つたら、

『悪い方じやないのですが、まだ安心とまではゆかないので、困つてをります』

敵もさるものだと思つた。

『眞理先生の處に、今行きましたら、あなたから秘密を守れぱと言つて、何か話があつたさうですが、その話はなんですか、僕も秘密を守りますから話して下さい』

『先生のおしやべりなこと、しかし中味はおつしやらなかつたので、私は助かりましたわ、それは誰にも言へない話なのです。あなた私、どんなに叱られますか。ただでさい私はおしやべりで、我が家のスパイだなんて、主人に言われてゐるのです』

『どうしても僕には言つてくれないのですか』

『駄目、駄目、本當に聞かないで下さい』

圖々しい僕もそれ以上聞くわけにはゆかなかつた。少し怒つたやうな顔して白雲子の處を出て、泰山の處に又行つた。

日系人合同教會
ドーバーコート街七〇一
六月二日(日)午前十一時
聖靈降臨日合同禮拜
センテニアル・世 世
説教 則末牧師
Rev. M. Norimue
Phone 766-5632

聖アンドリュー聖公會
電話五三五－五〇四六
六月二日(日)午前十一時半
聖靈降臨日式
聖餐式『聖靈の日』
説教 今井司祭
⌂教会學校午前十一時

日系セフンステーアドベンチスト教会
Phone 223-3706
五月二十九日(水)午后七時
■ハネ默示錄の研究
六月一日(土)
安息日禮拜
説教 柴田牧師

六月二日(日)
午前十時半 日曜學校
午前十一時 朝の禮拜
午后二時 日中禮拜
祥月法要
トロント佛教會
918 Bathurst Street
Toronto Buddhist Church

『健康美容』の本
菜食の効用
送料共一部二弗
これを讀んで、あなたの健康保持の参考にして下さい。
ニューカナデアン

リターデックス
科學の進歩により、人類の最大問題の解決が見出されました。
リターチックスはカナダ國内の藥店で求められます。價格は四弗。
RETARDEX

花
HO. 6-2041
HO. 6-7962
ハナ一切の御用命は
親切・勉強の
シャロン花屋
942 Pape Ave.

花 ご注文
ハイランド花屋
店主 ジョン小野寺
HYLAND FLOWERS
540 Eglinton Ave. W.
Toronto, Ont.
Phone HU. 9-4654

オエン家屋賣買
ト市東エグリントン街二六二五番地
電話二六六－四五〇一
日系代理人
黒田光雄
住宅電話 二六一－二五八一

●日本行切符販賣代理
ピーアンドオー・ライン
プレシデント・ライン
●呼寄手續一切
●保險－火災、自動車、病傷、海上、漁船
內田商會
晩市西ペンダー街六一五
電話六八四－二七四七

日系人歡迎
おいしい支那料理をもつて結婚祝宴等には特別の便宜をはかります。
晩市 竹林園
BAMBOO TERRACE RESTAURANT LTD.
155 East Pender St.
Vancouver 4, B.C.
Tel. 683-1935

辯護士 大家一夫
（クインズ・カウンシル）
ト市カールトン街二 ルーム一八〇五
電話 三六六－六三八八
自宅二九三－四二八一

辯護士 鬼塚敏三
事務所 ト市ヴイクトリア街二二一番地
電話一エム三－五〇〇二
自宅ＨＵ四－三三八八
一切の法律事務に應じますから御相談下さい。

トロント天理教祭日
毎月第一日曜日午後二時から催します。一般のお方のご參拜を歡迎致します。
カナダ教會
會長 大倉トミ
160 Greenfield Avenue
Phone 247-9791

屋根修繕一切
住宅のルーフィング、シングル貼り替え、トユ貼り替え、トタン仕事の御用命に應じます。オ州內、どこでもサービスに應じますからご通知下さい。
（カナダ屋根業協会々員）
經營 西島俊雄
All-Way Roofing Ltd.
Bus. Phone 421-8574
PL. 9-6195, EL. 7-1100

天つゆのだしに
ハイ・ミイーを

日系人歡迎
一流のコックをそろえ皆様のご來店をお待ちしています。お電話下されば配達もいたします。
中華料理 竹園

オリエンタル會…
ムでおいしいお食…
ていねいなサー…

ゴールデン・ドラ…
金龍
トロント市西ダンダ…
電話 イーエム…
GOLDEN DRAGON CHOP S…
131-A Dundas St. W…
Phone: EM. 8-2475

高度技術 働く日本女性
感服した晩市の商議會長さん

【晩市】晩市商議會員五十名を引率して三週間日本の産業、風景をみてまわってこのほど帰晩した同商議會長ノーマン・ハイランド氏は"日本の若い訓練された女性たちは、産業擴張にとって無上の資源である"と日本女性の働きぶりを賞讃している。

ハイランド会長は日本は資源に乏しいが、それを補って余りあるものが労働人口の約四〇%を占めている女性の労働力であり、とくに彼女たちが高度の技術を要する産業分野に進出してすばらしい成績を示していることに驚嘆したと訪日土産話を行っている。

カナダではちょっと見當らないほど、比較的年若い娘さんたちが、大工場のむつかしい仕事について、しかも真剣に働いているさまを観察して、なによりもまず感服させられたといい、また耕作面積の少い日本は山のてっぺんから鉄道すれすれまで田畑にして耕しているのも見て驚いたといっている。

カナダ佛教團事務長
ート市の渡邊開教使が就任ー

カナダ佛教團本部(ト市)でこのほど開かれた会合で渡邊文麿開教使が教團事務長に就任と決定した。この職務は教團の内外事務を處理するもので、同師の事務長就任により、教團は今後ますます活發に發展することが期待されるにいたった。教團会計には佐藤ローイ氏が選ばれた。

なお東部教區會議が先日ト市佛教會で催され、教區事務所を同佛教会におくことになった。既定方針にしたがい一九七〇年の訪日團組織は各教區單位で準備をすすめていくこととし、その具体的プランはトロント佛教会に依頼することにな[illegible]同日第二回[illegible]大会開催に對し、その費用を教團が援助することが可決された。

新五仙切手

オタワ郵政省は來る八月七日、カナダ連邦誕生に大きな役割を果したジョージ・ブラウン卿を記念する五仙新切手を發行する。同氏は一八四四年ト市日刊紙"ザ・グローブ"を創刊したスコットランド生れのパイオニア。

外語記者と會見
ツルドー首相次々と質問に答う

去る土曜午後、オタワから飛来したツルドー首相はオ州自由黨がアレンジした多忙なスケジュールを追って、オ州各地を次々と巡遊したさい、時間を割いて同日午後四時から約三十分間ト市内エスニック・プレスの記者團と会見し、質問に答えたが、反共的人種グループ代表者が"なぜ中共を承認することに賛成するのか"との質問第一矢、それから移民問題など次々と質問が行われ、いずれもおゆるぎのない返答を得た。

ツルドー首相は後方に數名の自由黨候補者が座列したステージに立ち中共について"世界人口の四分の一を有し、過去二十年間支配している事實を無視することはできない"と返答した。

會見は約三十分つづいた。

首相はトムソン上議に案内されてホールに入ると、あらかじめアレンジがしてあって、東洋系人のグループ(本紙記者も)に至近よって握手し、カメラのフラッシュをあびるあいだ、微笑をたたえ、盛んに愛想をふりまいた。

この記者團会見に先立ち共進會場の付近湖畔に設けられてある『サー・カシミア・グゾースキー記念園』のグゾースキー記念塔の除幕式にのぞんだが、招待者約三百人が集まり、厳重な警官の護衛ラインを破って、なだれ込んだ若い娘たちにかこまれてもみくちゃにされる情景も現出した。

人口二百万
大トロント市

大トロント市の人口は今年の六月中に二百万を突破する見込みである。一九六六年六月の國勢調査から約十二万人の増加である。市内人口は最近漸減少氣味であったが、近頃この傾向がチェックされて市内在住人口は約七十万程度に落ちつくことになりそうだという。

東京都市で蜜蜂百万尾

【東京】二十二日東京都内で百五十個の蜜蜂巣をつみ込んだ大型トラックが轉覆したため出口から約百万匹の蜜蜂がいっせいにとび出して交通を大混乱におとしいれ、蜂世話人をはじめ交通整理のお巡りさんや通行人などが刺され、二時間というものは大騒ぎとなった。そのうち女王蜂を使って蜜蜂を巣のなかに入れ戻したが、ひどく刺されたのは三十人という。

ト市佛教會で 一日夜に上映

ハミルトンで來る六日上映予定の總領事館あっせんのカラー映畫"なつかしき前と太鼓"(英文サブタイトル付き)は來る一日(土)午後八時からトロント佛教會で無料上映する。一般の來場歓迎。

安倍秀風師 三日に歓迎會

【晩市】興心流尚道館総本部扇舞四世家元である安倍秀風氏が三女佐師範を同伴、六月二日來市と決定したので三日午後六時よりダブリュケー樓で同館カナダ本部主催により歡迎晩餐會を催す。一般の參加を希望。一行はハワイを訪問する。

柔道記事をかかげて
ボーイ・スカウト誌に紹介

カナダ・ボーイスカウト紙の月刊機關紙"カナデアン・ボーイ"はその五月號に特別記事として柔道について紹介、とくにカナダ・ナンバー・ワンの柔道家ダグ・ロージャス六段の日本における修練体験を背景に木村師範について一年間みっちり指導をうけたことなど興味深く日本の柔道をスカウトに教えている。

五月號のカバーには晩市の川端ヨッシ君(二二才)が日驪のロージャス六段(二三五斤)をトモエ投げで投げているところを色刷りで出しており、十二才のスカウトがパン・アメ柔道選手を投げているところと説明書きをつけている。

故吉岡牧師の記念會催し

生前カナダ地方及びアルバータ州で布教した吉岡牧師(一世)の記念會が[illegible]夫妻・主催下に[illegible]夫妻宅で[illegible]、[illegible]ス町、新西岸、ベーノン等から二十七人が集まって吉岡師の遺徳をたたえ、思い出話が交され、盛況であった。當日のもようは写真とテープに収められオークビル在住の吉岡夫人に送られることになっているが、三井牧師の説教もテープされている。

則末牧師移動

ト市日系合同教会の則末牧師夫妻は來る七月はじめ自動車で新任地ウィニペッグに向うはず。則末牧師は六月いっぱいで任期が終れば轉出する。

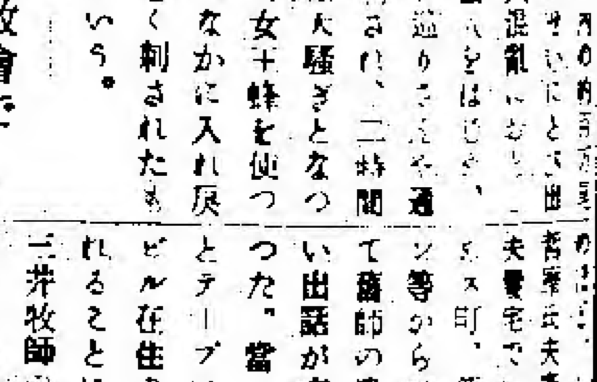
創立五周年 圍碁競技會

今回當クラブ創立満五周年に當りますので記念祝賀會を兼ね圍碁競技会を催します。

一、日時 六月二日(日)正十[illegible]時より九時まで
一、場所 日光ガーデン
一、エー、ビー、シー、三階級各組總對局
一、賞木總領事賞並に各組優賞者にカップを贈呈いたします。

ト市碁將棋クラブ

貸 家具付き寝室とキッチン。電話三六四 五七二〇(トロント)

日光食堂 NIKKO GARDEN

各種パーティ
すきやき てんぷら

▽夏の訪日観光團 六月二十八日出發
‖秋の訪日観光團‖ 十一月一日
一たび[illegible]年大阪エキスポ開催期間中、三回に分けて皆さん方に獨特な内容を盛り込んで御[illegible]ます。
各地への旅行ご相談は 古屋交通[illegible]
[illegible] SPADINA AVE., TORONTO PHONE [illegible]

日本の風味が食欲をそそる
◉冷凍品
シラスボシ、[illegible]、ユデ鮹、鱈子等。
◇廉價にて賣り出して居ります。
◉"ふりかけ"
さっぱりした風味 榮養強化
海苔べ、鮭茶漬、海苔たまご、おかけ、お茶漬わかめ等。
他に各種入荷して居ります。早目に[illegible]
ご日本[illegible]金は、早くて確實な古屋[illegible]
古屋貿易會[illegible]
FURUYA TRADING CO[illegible]
460 DUNDAS ST. W. TORONTO [illegible]
PHONE [illegible]

健康談義

老いと病に勝つ法（五）

梅月生

〝人間医学〟誌の大浦孝秋氏の興味あり有益な講演はさらにつづく。

◇イボに効くイチジク

私の庭に私が苗を買ってきたイチジクが大きな木になってきた。たくさんの実が毎年つくが、このイチジクの実は食べすぎると胃袋がとけてしまうといわれている。それは大げさな言い方だが、少くとも胃に異状を感じてくる。イチジク栽培をしている人が、実をじかにつかむと指の皮が薄くなり痛くってつめないのでみな手袋をはめて採集をしている。このイチジクのもっている一種の酵素（エンザイム）は、たんぱく質を分解するところの強力な力をもっている。私はこれで酵素をつくるが、いちじくを煮た場合は無効である。酵素は五〇度の温度で死ぬるからである。生で生きている状態を食べることによって偉大な薬効をあらわすことができるのである。

もし体にイボができている人があったら、いちじくの葉っぱや実から出る白いしるをイボに一日一回ぬっていると一週間できれいになくなってしまう。これほどイボに効く薬はない。イボはたんぱく質であり、これを分解する力をもっているのがこのいちじくの酵素であるからだ。

このような実例をあげてゆくと数限りはないが、要はお互いが、自然が生み出したもろもろの食べ物を、加工し調理するのは結構だが、なるべく熱を加えず、生の状態で食べるにはどうすればよいかの研究をしていただきたい。

私がブラジルに行ったときに、サンパウロの一隅にトルコ人が一つの店をつくっているところがあって、トルコ料理を作っているのでそこの見学に行った。三人で二人分でよかろうというわけで交渉してもらったが、先方では三人来ているなら三人前だと言い張るのである。仕方がない、貰おうということになった。ところがそこで一人前というのは、つぎつぎにもってくるものを食べ得る限りが一人前というわけである。

中央におかれた料理はめいめいに分けてとるのであるが、それは生の牛肉なのであった。ミンチされニンニクを加えられた生肉である。牛乳に乳酸菌を入れるとヨーグルトができるが、酸っぱい大きなヨーグルトをナイフで切って、生の牛肉につけて食べるのであるが、これがまことにうまいのである。それにトマト、キュウリ、オレンジ、ーラメの類、すべてほうちょうを入れないことを誇ってくる。各自に食べるとき調理して食べてくれというわけで、つまり殺したてを食うのである。その他すべての料理が出たが、あのトルコ人の堂々たる体格は、このようなものを日々に愛好しているため作られたものだなと、しみじみ覚らされたのであった。

ブラジルではまたワニの肉を食わされた。ある奥さんが、自分の息子は会社勤務だが、二日続きの休みの日はきっとワニを撃ちに行くのだと話していた。ワニの目は夜光ってみえる。その二つの光りの中心をねらって撃てば決して外れっこないという。それでは皮が随分たくさんあるでしょうと言えば肉だけ持って帰って食べるという話である。塩づけを出してたべさせてくれたが、純白の色であっさりして少しもしつこくない。

ブラジルの日本移民は六十万にもなったが、一世は長命、二世、三世となるとだんだんに体質が低下してゆき、今のままでは日本と同じような健康状態になりそうである。それは肉食と砂糖のためで、この二つが安い上に、味覚を誘う悪魔の食であるからだ。

生命の源泉は緑の葉っぱ

ここで血液酸塩基の話にもどって、自分で自分の血液のアルカリ度を試験する方法を申上げよう。それは「ピーエッチ」試験紙を薬局で求めて舌でなめてみると紙の色が即座に変る。この色を比色に合してみれば血液がアルカリ側か酸の側かが分かる。やがて死ぬ運命にある人のツバの反応は必ず黄色の酸性である。しかしこの反応をみて自己の現在を知ることは大切なことだが、神経質の人はこれでもって、ああ自分は駄目だなどと思いこむことがあると大変だから注意しなければならない。

血液とガンの関係を考えても、高血圧はガンにかかりやすい。しかしかかりやすくても有難いことにガンにならない。低血圧の人はガンにかかりにくくてガンにかかりやすい、といった妙なところがある。ガン細胞はコレステロールが大変好きであって、それを自分の体に盛んにとり入れる。高血圧の人にはコレステロールが非常に多いのだが、それをガン細胞が消耗してくれる。ところが低血圧の方は反対に赤血球が非常に減ってきて、ガンに対する抵抗がなくなってくる。

パロチンというものは何に効くかといえば赤血球を殖やすことに大きくひびいてくる。赤血球は血の中心であり、赤血球が変化して細胞ができるのである。だから赤血球をふやすために一番必要なものは、食べ物の中では緑の葉である。

われわれが緑の葉から遠のいたときどうなるかというと壊血病になる。牛馬は何を食っているか、ブラジルの牧場で彼等が与えられるものは、自然生の牧草の外には塩だけである。少し大きな牧場ではケールとかコンフリーとかをまいているところもある。しかし多くは自然の草そのものである。緑の葉を食っておれば牛馬の体を形成する骨も皮も筋肉も内臓もすべてのものは、その葉の中にある成分によってできるのである。この緑の葉ほど栄養を多様に備えているものは外にはない。生命の発端は葉っぱからと言ってよい。葉っぱは太陽の光をうけて生成する。生命の源は太陽にあるといわれる所以もそこにある。緑の葉はそれのみでなく、われわれの吐き出すいやな炭酸ガスを吸いとって、その代りに人間に必要な酸素を与えてくれるのである。だから人間の生命の源はこの葉っぱにあるということを、お互いによく認識しなければならない。

きょうから（死刑囚が育てた文鳥に）

板口富美子

きのう福岡からはるばると
汽車で送られてきた文鳥が
今わたしの手の上で
何のうたがいもしらず
餌を食べる
せのびしてその太く赤い
くちばしを
やさしくわたしの口に入れ
ようとする
そのあたたかいからだが
ぴったりと掌の上にすわり
[illegible]
指をまげてだけよという
思いがけずぱっと飛びたつ
たかと思うと
きっとまっしぐらにわたし
の手の上に
もどってきて
さっさとふところの中には
いりこむ
お前のしぐさの一つずつが
生まれてからきょうまで
あなたの手の中で
どんなにいたわり育てられ
[illegible]ようだ
きょうからわたしの友と[illegible]
子どもとなり
わたしの心の杖となる
まっ白い文鳥よ
お前はもう
ずっと前から
わたしの手の上を
ふところをしっていたよう
だ
『刑務所で生れ育てられ
こんどは病人のところにも
らわれてきて
不運な鳥よ』とおとながい
ったら
考えるまもなく子どもが
『かわいがってもらえる人
のところで小鳥はいちばん
しあわせ』と[illegible]
小さないのちの中に
神は愛だけをおりこまれた
わたしの指にとまった
お前の趾先の
信頼にみちた感触が
わたしのこころをしっかり
とにぎりしめてくれる
天の国からおくられてきた
お前とともに
どんな苦しみの底にもまだ
のこされていたものをたし
かめよう
掌の中でお前がみじろぐと
き
ひらめきのように[illegible]
[illegible]
[illegible]のこころ

月刊雑誌 人間医學

送料とも一年四弗

購読を取次ぎ

健康であることを願う人にとって極めて有用な指針を与える月刊「人間医学」誌の予約購読を取次ぎます。（ニューカナデアン[illegible]）

はや品切れ クーラー時代

〇…三シー時代のひとつルームクーラーの売れ行きが、夏をひかえて急ピッチに伸びている。各メーカーとも『六、七月のボーナス期が勝負のヤマ』といい、増産に大わらわだ。六月に『在庫ゼロ』となり、見込み違いを嘆いた昨年の二の舞はしない、と業界では、今年度の生産目標を昨年度の五割増、約四十万台において万全の構えをとった。

〇…ところが四月までに買った人には景品をつけるという早期販売作戦がまんまと図に当ってメーカーからの出荷はもう九割方完了するという好調ぶり。早くも品切れになった機種もあるという。この分だと『四十万どころか五十万台近くになるかも……』の声も聞かれるくらいだ。

〇…各メーカーがねらっているのは年収八十万円クラスのサラリーマンの家庭『家にいても静かな高原気分が味わえ、避暑に行くよりオトク』とか、受験生のいる家庭には『大事にはい[illegible]

ニューカナデアン

THE NEW CANADIAN
479 Queen St. W.
Toronto 2-B Ont.
Phone EM 6-5035

毎週水・土二回発行
購読料金 半年四弗(前払) 一年七弗(前払)
カナダ・トロント市
ニューカナデアン

増給を約束して ゼネスト解決へ

フランスの生活費高騰は必至

【パリ】十日間にわたる約八百万のフランス労組員のゼネ・ストが解決に近づいてきた。フランス政府は労組側の要求條件を逐一吟味して、大きく讓歩を認めるにいたり、労働時間を週四十八時間から四十時間に給料削減なしに短縮し、また時給も一〇％を二ヵ月以内に全般的に行うことを約束した。

したがって労組側は政府のとの讓歩を認めているので、ゼネ・ストの氣勢はしだいに衰退することになろうが、方廠主側は時給増加と労働時間の短縮によって生産費が高騰し、七月一日からフランスの隣接國からの輸入品が税なしとなれば、とうてい値段の上で外國品と太刀討ちできなくなることと必至とみて憂慮している。

フランス政府が労組側の要求を認めたことは、フランスにおける生活費はうなぎ上りとなることも當然の結果で、歐州においてフランスはいちばん生活費の高い國となり、市民にそれが直接響くことになるものと見られるにいたっている。

米軍攻勢 交渉有利に

【サイゴン】米軍司令官は、ベトナム各地の司令官に對し、パリにおける和平交渉を有利にみちびくため一大攻勢をとるよう先週末指令した。シカゴ・デイリー・ニュース紙特派員は『米軍は三ヵ月の期間を限定し、米軍の戰局を有利にし、交渉に發言權を増大させるよう命じた』と報じた。これを司令部は否定している。

嫁一人に婿が八十人 日本万博のガイドに

【オタワ】エキスポ七〇にガイドとしてカナダ人を今年三月公募したところ、定員十二人に對し八百人以上の若いカナデアンが應募して當局をおどろかしている。

募集條件は日本語を流暢に話し得る者となっているにも拘らず、一九七〇年までにはなんとか日本語をマスターできるという自信組が多く、この應募となったらしい。

万博カナダ委員会ではこのうち有望と認められる百六十人を選んでいるが、百二十人は日系カナダ人であるといっている。目下オタワで週二回、日本大使館員の諸又レン夫人が志願者に日本語の講習を與えている。恐らく來夏までには會話に不自由ないまでに日本語を習得することになろう。

一方オンタリオ州パビリオンに働く者を募集したところ約百五十名が應募しうち二十名が採用されることになっており、わずか五名が日系カナダ人と制限されている。

北九州でデモ

【北九州】當地の大學生約四百名は去十日曜午後多量の米軍弾薬が日本におかれていることに反對のデモを行い、學生十五名と警官二十二名が衝突の結果負傷した。

外務次官 中共と非公式に接觸 モロッコのラバトで六月に

【東京時事通信】二十四日付『毎日』報道によれば藏内外務政務次官は六月十二日からモロッコのラバトで開かれる中近東大使会議に出席するため、三十日東京を出發、アフリカに向うが、同政務次官はアフリカと歐州で、暗礁に乗上げている日中間題打開の道をさぐるため中國大使館と非公式な接觸を行う。

政務次官が中國側出先機關と非公式にせよ接觸しようとするのはこれが初めてのケースである。すでに中國側には同次官の意思は傳えられ、中國の駐モロッコ大使館などは『本國政府の了解をとったうえ接觸に應ずる』との姿勢を示しているといわれる。非公式接觸は、ラバトを含め數ヵ所で行われる予定だが、ラバト以外は『アフリカと歐州における中國大使館』としか明らかにされていない。

米原潜消息絶つ

【ワシントン】米海軍當局は二十七日夜、米原子力潜水艦『スコーピア』は乗員九十九人とともに大西洋上で行方不明となったと發表した。同艦は地中海での演習を終えバージニア州ノーフォーク軍港に二十七日正午ごろ入港予定であった。

スコーピア號の最後の連絡は五月二十一日で、その位置を通告して以來消息を絶っていた。海軍側では潜艦は米國近海にまで連航していたもの、推定し、直ちに三十隻の艦艇を出動させて捜索を開始したが、海上は波浪高く、作業は困難であるとされている。

武官(駐ソ連大使館)を追放 カナダ、報復して歸國を命ず

【オタワ】ソ連政府が駐ソ・カナダ大使館付武官ワトソン中佐をスパイ行爲の理由で追放を命じたのに報復し、駐加・ソ連大使館付武官の歸國を先週末命令した。カナダとソ連との間に武官の追放を行うというのは三十年ぶりのことである。

ワトソン中佐は、ソ連側の說明によると、米英武官らの陰謀者の役割を果たし、ソ連撮影禁止區をカメラに收めたというのであるが、同中佐夫妻がシベリア鐵道で東京に赴く途中、ソ連官憲に暴力を使われ、訊問をうけ侮辱をうけたことも明らかとなっている。同中佐は東京で手當をうけた。

佐藤首相の言明皮肉る

【北京】米スパイ艦『プエブロ號』の艦長以下士官らがいずれも北鮮水域でスパイしたことを認める告白書にサインしている情景などを十分間にわたって撮影した黒白フィルムが中共政府により在住外交官及び記者團に先週末披露された。觀衆はいずれも深い沈默裡にこれを見守った。

その映畫のうち北鮮記者團がプエブロ號の一士官と

二十八日から 太平洋大使會議

【東京時事通信】外務省は二十八日から十八日の四日間、東京で四十三年度アジア・太平洋地域大使会議を開く。同會議には三木外相はじめ同省幹部と島津國府 [illegible] もの。

カナダは太平洋國だ 好機逸するなと警告

【ヴローナ】スタンフィールド進歩保守黨は先週も當地で選擧演說を行い、太平洋國の一國としてカナダはその政策を有効に推進すべきであると次の通り語った。

現在日本、中共、東部ロシア、西部米國、西部ラテン・アメリカ及び東南アジア側に新しい經濟的連合機運が盛りあがってきている。この連合にカナダも機を逸せずに一員となるべきだと確信する。

ス黨首はこの經濟ブロックにビーシー州が指導的役割を果し得るものである とし、オタワ政府が歐州國から借金するというのは合點がいかない。なぜその借金が必要なのか、一般市民は知らされていない」と政府の秘密方針を非難。保守黨が政權を相當すれば、豫出を少くし、不必要な借金はないものだと斷った。

（ス黨首は二十九日夜トロント市エスニック・プレス記者團とローヤル・ヨーク・ホテルで會見する）

原潜 對策

【時事通信】
相談(二十四日)
(一)佐藤首相
經問題は日本
が出るまでは
應してほしいと
とり、議論を
を確立してから
て米側と話し合
(二)ベトナム
ての日本の役割
ハノイの話し合
ときに考えれば
(三)日本は
程度をとり、積極
めない。多くの
きるような改定
ば、日本も同調す
らから先に立つ
大するようなこと

日本館は一九六〇年
かけて完成しよう

眼をさましてビアフ
立木が倒れたり、
々が吹きとばされ
ジ・キャンが路上
るという有様。電
斷されたところも
氣事務所では風速四
への『弱い風』で
のたといっている
州ウォーター地方に
ナイト族は戰爭反
否でカナダに逃げて
青年たちに、仕事
てほしいと同地方
編(アピール)して
ノナイトも徴兵反
るからだ。

Dates And Doings

New Japanese Film To Be Shown At T.B.C. June 1

TORONTO.— A newly released Japanese film from Toho, "Nagasaki [illegible] Tokyo" will be shown at the Toronto Buddhist Church on June 1 (Sat.) from 8 p.m. The showing was made possible through the courtesy of the Japanese Consulate General's office. The public is cordially invited to attend. —T.B.C.

* * *

Hamilton JCCA Movie At Christ Cathedral June 6

By T. UMEZUKI

HAMILTON.— "Eyes, The Sea And a Ball" is the title of a movie to be shown by the Hamilton JCCA — through the kindness of the Toronto Japan Consul General, Mr. R. Ishikawa — on Thursday, June 6th at Christ Cathedral Church starting 8 p.m.

A donation will be asked with all receipts going to assist the Nippon Home for aged Japanese Canadian citizens.

* * *

Kido Kwan Institute Picnic At Lynbrooks Pk. June 2

TORONTO.— The Kido Kwan Judo Institute of Toronto will be holding their annual picnic on Sunday, June 2nd, 1968 at Lynbrook Park.

The complete spectrum of picnic fun and games will be held. A special "fukubiki" draw will also be held.

Let's all get out to Lynbrook Park on June 2nd and join in the fun. Please bring your friends. The more the merrier. Everyone is cordially invited to attend the funstivities at Lynbrook Park. Admission adults 50 cents and children free. — Kido Kwan

* * *

Sangha Golf Tournament At Woodbridge June 6

TORONTO.— Calling all Sangha sportsmen! Enter now for the Toronto Sangha golf tournament which is to be held at Woodbridge Golf and Country Club on the 16th of June.

The course is challenging and the weather will be fine. Why not save this date open!

Fellow-Sangha members who are interested, please phone Mr. Tosh Hori for further information. Phone Number is 249-2782, Albion 100 Kingsview, Weston, Ontario.

Please submit your entry as soon as possible. — G.K.

Whistling In The Dark

By WILLIAM MARUTANI

Oft, we whistle in the dark to [illegible] up fear and give the false self-impression of bravery.

Once having faced bigotry and prejudice in their rawest forms, perhaps it is understandable (and thereby forgiveable) that the Nisei has assiduously striven to attain that Nirvana called "acceptance". But even today he continues to warily speak and write about "acceptance", the pursuit of and promotion of this great status, all the while reassuring himself that he's made it, that he's viewing the scene from a pinnacle.

Such Nisei are whistling in the dark and are only kidding themselves. And this includes their offspring, the Sansei.

To begin with, Nisei are not accepted in all spheres of society, openly, without reservation. Also Nisei are prone to evaluate their gains on the basis of limited goals which they've set for themselves and within such narrow confines they conclude that they've made it. They, too, are whistling in the dark. Instead of the world being their oyster, they have an oyster for their world: small, limited, presumably safe, and where their whistling sounds impressively loud, indeed.

"Acceptance" is degrading: it connotes subservience, condescension, reliance upon the patronizing indulgence of the majority for things that belong to us as part of our birthright. And if such are given to us, belong to us only at the sufferance of the majority, presumably they can be taken away at their whim anytime they wish to "unaccept" us. Thus acceptance is subject to the vagaries of the temper of the times, is fickle, servile, [illegible] and gutless.

This is why this Nisei for one abhors the concept of "acceptance" and deplores hearing and seeing other Nisei extolling the "goal of acceptance".

No doubt you've known of a Nisei or two who have shied away from even charity worthy programs because of restraining fear "What will my 'hakujin' friends and neighbors say?" This is one of the classic symptoms of "being accepted", readily revealing that there are "strings" attached and invisible as those strings may be, they are very real in controlling you in causing you to "behave" as your majority friends and neighbors may deign. It is an encroachment upon the fulfillment of the person as an individual, as a citizen; it is demeaning and an insult — unless you enjoy being a puppet.

And the saddest part of this entire state of "acceptance" is that it is largely, although not entirely, self-imposed.

Also many of us, including the Sansei, are inclined to think that the Sansei, with all their refreshing vitality and open brashness, are unfettered by these concepts. But this writer has found otherwise, that the fetters of "acceptance" appear most pronounced among those Sansei who seemingly are riding high and whistling the loudest. In some future column we'll discuss this further.

AUTO — FIRE — LIFE
ALL FORMS OF
INSURANCE
consult
KIYO TAMURA
TORONTO
Bus. 366-5812 Res. PL. 9-8317

KENJI ELECTRIC
Wiring, Installation, Repairs, etc.
Kenji Tsuruda
Phone 489-3341

When Buying Or Selling A Home
Call: KEN HORI
K. HORI
REAL ESTATE
MEMBER OF TORONTO REAL ESTATE BOARD
14 Parivale Cres. Phone: 261-5194
Scarborough

It's Private! No Time Limit!
Get the most enjoyment from your wedding reception or anniversary
Plenty of delicious food! Plenty of free parking!
CHINA HOUSE
825 Eglinton W. Toronto — RU. 1-9123

KAY MAR MUSIC SHOP
3011 Dundas St. West, Toronto

Buy & Sell — Your Home
Through
TOSH IWAI
PRESIDENT
MELL REAL ESTATE LTD.
1527 O'Connor Dr., Toronto, Ont.
Phone 757-5184 — Res. 757-7578

Takara Jewellers
"EAR PIERCING"
By Appointment
Mon. — Fri. 9—6, Sat. 9—1 p.m.
21 Dundas Sq. Toronto, Suite 1103, Phone 363-0952
Eve. By Appointment
Hiro Kawaguchi, Art Watanabe

ライチ
Lichee Garden
中華料
(Dining Lounge)
118 Elizabeth St. Toronto, Canada

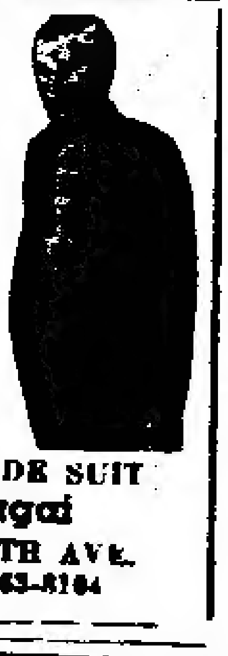
It is a good policy to have the RIGHT POLICY
Consult
William Wales Ltd.
Insurance Agents
464 Yonge Street, Toronto
Phone 921-3171

Bus. 924-8151 Res. 922-1354
ERNEST JOMORI
Chartered Accountant
Suite 403
180 BLOOR ST. W. TORONTO

Custom Picture Framing
NISHIMURA PICTURE FRAMES
1278 Yonge Street, Toronto 7, Ont.
SOUTH OF WOODLAWN
Tokio Nishimura 923-6877

KINO'S MARKET
Red & White Food Store
Slocan City, B.C.
Phone 355-2211

DANFORTH SPORTING GOODS
Fishing Tackle and Golf Equipment
Dew Worms
551 Danforth Ave.
(near Carlow)
George Fukusaka
Phone: HO. 3-7400
OPEN FRI. UNTIL 9 P.M.

Formal Rentals

Reserve Now For Weddings Dances Etc.
ALNA
Of Toronto
CUSTOM MADE SUIT
Sus Nagai
487 DANFORTH AVE.
PHONE: 463-8104

DOMINION
TRAVEL OFFICE
Specialists In Group Travel
Travel with your friends and associates and Save!
For details — phone
Stanley M. Furuya
251-0170
Office 364-7321

History of J.C. United Church . . .

ciple was one of the strongest points. People were encouraged to enroll them in Sunday Schools. Ironically, during the 1920's, anti-Japanese feelings began to reappear in several attempts of the whites' School Board to segregate Oriental children in the schools. This created another problem.

Thirdly, home-reform was a point strongly impressed on the people. To acquire practical knowledge of house-keeping according to the Canadian way of living, women attended many classes and organizations to learn and to practice it. Cooking, bedmaking, clothing, etiquette, and many other things were taught. Underlying these learnings, there had to be a philosophy which stressed the permanence of their homes in Canada. To bring the children up as Canadians was made a responsibility of the homes.

Fourthly; healthy life was another important category in the movement. Since the economic hardship and long hard labour were the common burden of all immigrants, a high death rate from tuberculosis among the Japanese immigrants was feared by all Japanese. Dr. Shimotakahara led the group of Japanese doctors to educate people in the importance of proper and nutritious diet, clean clothing, punctual life, and proper and sanitary housekeeping.

Lastly, many people claimed that in order to accomplish the aim of this movement, the economic expansion of the Japanese was of foremost importance. They feared becoming similar to the native Indians and Negroes on the North American Continent in their depressed state. They were determined to win the recognition of the white Canadians by raising their standard of living and by economic expansion, thus showing their industrious character. It was ironical that as the expansion of the Japanese immigrants in many essential industries progressed, the more suspicious the white population became on the ground that the expansion of the Japanese was the peaceful penetration of Japanese imperialism in British Columbia.

Lectures, debates, discussions, and workshop conferences were held often in many places, large and small. The Newspapers contributed a portion of the discussions and education to support this movement. But the church was the place where most of the programs took place, particularly in the Women's Organizations, and personnel to supply leadership was recruited frequently in the church. Dr. S. S. Osterhout and the W.M.S. workers were willing to help the movement in many ways. During the period of the close of this educational movement in 1923—1924, Rev. Akagawa called upon as a chief planner of the movement, coinciding with the completion of the Gymnasium of the Vancouver Mission, the church indeed had become the center of community Education in the Japanese community in Vancouver.

Mr. Rigenta Sumida, a Japanese Canadian student in the University of British Columbia, obtained an M. A. degree, and made the first comprehensive sociological and economical survey of the Japanese Canadians in 1935. He was impressed by the effect of the role the Christian church took in assimilation of the Japanese particularly in the early days of settlement.

> "Throughout the whole history of immigration to Canada, the Christian Church had been recognized as the greatest institution aiding the assimilation of immigrants. Helpful have been the organizations, for the young people in aiding the process of assimilation . . . In our personal contact with over 500 Japanese houses throughout the province, we were impressed by the fact that Christian Japanese homes had taken a great step toward assimilation in becoming Christian. Dr. C. H. Young, who was a colleague in the study, said, "We have visited many Japanese homes in the city; in farming community, fishing villages, and we find that Christian Japanese homes seem to be more progressive and more assimilated than other Japanese homes.""

Thus, the church had been given a well cultivated ground in which to plant the seeds of education to further settlement in their newly adopted country. It was supported by a change in the atmosphere of the Japanese political scene, a good reputation in the community, and able personnel. Indeed, it contributed a great deal to the acculturation of the Japanese as approved generally by the above sociologists.

On the other hand, the acculturation movement had its shortcomings. As inevitable as any other social educational movement

Cont. from Page One

it could not immediately produce any clear cut evidence of its results. In 1925, criticisms came from conservatives, trade unionists, and cooperative movement people. The latter, in particular, criticised deficiencies in its idealistic, superficial, and un-reasistic way of dealing with problems. Rev. Akagawa agreed with the criticisms and there was evidence to indicate that he contemplated devoting himself to either the labor or co-operative movement.

Secondly, the movement had been limited to the urban Japanese community of Vancouver where the Japanese community was self-contained. In Steveston and New Westminster where six thousand Japanese had lived — almost equal to Vancouver's population of 6,699, people did not heed the Vancouver movement very much. Steveston was conservative, and New Westminster was more for the Trade Union Movement. The farmers in the Fraser Valley and in Okanagan were indifferent or for the co-operative movement. The miners and the sawmill workers on the northern coast and on the Island were more for the trade unionists. Therefore, the movement in Vancouver appeared either too progressive or was blamed on the impractical idealism of "petit bourgeois" to the people outside of the city.

Thirdly, although the adaptation of Canadian culture had appeared to be progressing, the integration of the whites and Japanese people had not been successful except for the public school Japanese and white only at their place of occupation. Without social mingling of both groups, integration could never be achieved. It was ironical that the suspicion of the white race increased when the Japanese were being assimilated into Canadian culture and were prosperous in business and industry.

Fourthly, as the result of this movement, the tendency of the people to identify themselves with Christianity and Canadian culture — or frequently Canada itself — became firmly established. Often, criticisms toward the white's unjust treatment of the Japanese was blamed on the church. Christianity was professed to be a superficial, shallow and hypocritical religion. Many became Christians to become better Canadians, but at the same time many of Christians returned to their old beliefs.

Fifthly, it was the tendency amongst the promoters of this movement to pay little heed to Japanese traditional cultures. They had been easily led to the doctrine which decreed that Christians were civilized and heathens were barbarians.

In the meantime, the New Westminster Japanese Mission was busy opening new missions under its care in the Fraser Valley. They were under the leadership of Rev. Yutaka Ogura who came from Japan in 1920 to succeed Rev. Ozawa. Rev. Ogura was a graduate of Kwansai Gakuin, a Christian University near Kobe which was established by the Methodist Church of Canada. The Mission included, by 1924, Sapperton, New Westminster, South Westminster, Cloverdale, White Rock, Fraser Mills, Queensborough, Hammond, Port Haney and Mission. The work was supported by many able and active Christians, particularly the farmers, and was growing steadily. It was even suggested in 1923 by a conference of Japanese ministers to separate the charge into two to accommodate Rev. Akagawa who then was asking to work in the agricultural community, because it was felt the Mission had become too large to be looked after by one minister. But it was decided that it was too early to divide the Mission. In 1924 when a great "changeabout" among Japanese Ministers took place, Mr. Ogura moved to Victoria where he stayed on until the beginning of the Second World War. With this move, Akagawa returned to his beloved field, New Westminster and the Valley. Vancouver came under Rev. Yoshinosuke Yoshioka, who then was a probationer after serving two years in Steveston. To Steveston came Nakanishi from Victoria. Shimizu, after finishing his post graduate work in Columbia University in New York, U.S.A. went to Ocean Falls.

With the coming of the children in the Japanese homes, W.M.S. workers became very busy people. Miss Florence Bird, after spending ten years in Japan, joined the Vancouver staff in 1922. While Miss Howie was kept busy in Steveston, Miss De Wolfe and Miss Bird ran Women's Groups, C.G.I.T.'s Mission Bands, Kindergartens and Sunday Schools in Vancouver, Fairview Mission — former Lansdown Mission, Strawberry Hill, Pitt Meadows, Hammond, Haney, Whonnock, Ruskin, Mission City and Nanaimo. They were willingly accepted where the Japanese Ministers were not accepted. Many Buddhist parents, though they themselves did not think of converting their religion, were convinced that if the children were to become fully recognized Canadians they should be allowed to adopt Christianity.

Rev. Yoshinosuke Yoshioka came to Canada in 1922 after graduating from the same University with Rev. Ogura. He spent several months in Vancouver Mission as an assistant to Rev. Akagawa and went to Steveston to serve the Mission. It was difficult to determine whether because of his character or his experience in conservative Steveston, his reserved attitude toward liberalistic thinking put him in a difficult situation when he succeeded at the Vancouver Mission in 1924.

Yoshioka's pastorate in Vancouver coincided with the sudden change of the [illegible] Japan, and the Japanese community [illegible] bitter struggle between the right [illegible]

"Red" and "White" and the church, 1924—1926

Wh[illegible] because of his principles Rev. Akagawa [illegible] from the City church. He had [illegible] rural community of Van[illegible] it appears that [illegible] the pastorate from [illegible] idealistic rural community and not due to [illegible] the church. Had [illegible] trouble which [illegible] Akagawa from the charge, Rev. Yoshioka, [illegible] have had such trouble in [illegible] because he had shown [illegible] the Akagawa [illegible] liberalism.

At the time of the change in Pastoral relationship in 1924 at the Vancouver Japanese Mission the church had grown that [illegible] and the [illegible] with little [illegible]

[illegible] Yoshioka [illegible]

Landscape Artist . . . (Continued From Page 1)

Garden Club Tours. The Exhibit will be on display at the Congress in the Hotel Bonaventure, and the following week in Niagara Falls at the Convention of the American Society of Landscape Architects. And following, on to travelling exhibit for 2 years to art galleries, universities and museums under the auspices of the CMHC.

A comprehensive historical exhibit will be shown of the life and work of Frederick Law Olmsted Sr., the first man to call himself a "landscape architect" and whose name is synonymous with the profession on the North American Continent. Olmsted's work includes New York City's Central Park, [illegible] Park, Mount Royal Park in Montreal in 1877, and his influence inspired the deeding of lands to Toronto to create High Park and the eventual development of Vancouver's Stanley Park.

The theme of the Congress is "Planning for Leisure". Within the context of this theme, the Congress' plenary sessions and workshops include the participation of speakers of different professional authorities attending from the various countries. In the contemporary planning for leisure [illegible] the natural physical [illegible] his ability to destruction and [illegible] the affect to his well [illegible] the landscape architects. The [illegible] engineer and others [illegible] of the Congress [illegible] [illegible] time, etc.

TORONTO JAPANESE UNITED CHURCH
701 Dovercourt Rd. South of Bloor.
SUNDAY JUNE . 1968 11:00 A.M.
Sunday Service and Church School — 11:00 A.M.
English — Rev. G. Imai 444-5199
Japanese — Rev. M. Nomura 766-5632
A warm welcome to all.

TORONTO BUDDHIST CHURCH

The New Canadian
Authorized as second class mail Post Office Department, Ottawa and for payment of postage in cash
T. UMEZUKI Publisher
KEI TSUMURA English Editor
KEN MORI Japanese Editor And Advertising.
SUBSCRIPTION
$4.00 per 6 months
$7.00 per year
479 QUEEN ST. WEST
Toronto 2-B, Ont.
EMpire 6-5085

CLASSIFIED

Male Help Wanted

EXPERIENCED [illegible] standing [illegible] 20 years of [illegible] of Frank [illegible]

Japanese Make First Remote-control Bulldozer

TOKYO. — Komatsu Manufacturing Co. of Japan has succeeded in constructing what is reported to be the world's first bulldozer to be operated by remote control.

Singer . . .

(Cont. from Page One)

from Louisiana and of French Irish-Indian extraction. Known her as "Frenchy" Kelly, he [illegible] ed in Japan for a tour of duty in 1947 and met her the next year. They were together three years.

The whereabouts of "Frenchy" has remained unknown until recently when the search Michi had been making ever since she can remember, came to an end. She found her father.

His full name is Narcise Kelly and he now lives in Mesquite, Texas. He is without a doubt the former GI known as "Frenchy" while he was in Japan, according to the confirmation of Michi's mother. He has written several letters to Michi and talked with her via international telephone.

Michi has been overcome with emotion ever since she made the discovery and can hardly keep her mind on business. She wants to see her father as soon as possible. He'd really [illegible] too. Michi now measures a [illegible] out. 40-22½ [illegible] disturbed over [illegible]

Although she [illegible] too particularly pleased [illegible] generous figure [illegible] enough to realize [illegible] attention she has received because it has [illegible] to prominence.

Michi's [illegible] Crown records [illegible] the chance to [illegible] but by the time [illegible] publication [illegible] arranged the [illegible] awaited and [illegible] states.

She turned [illegible] this is [illegible] entertainment [illegible]

"Yes, I [illegible] pleased to [illegible]

BE BLOOD DONORS